

平成31年度 事業報告書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人
しが障害者就労支援センター

1：事業の成果

障害者施設の運営を離れ3年が経過し、新たな取り組みの柱を模索する1年間であった。

1・糸賀一雄先生の旧居宅に事務所を設けることができ大変光栄に思うと共に責任を痛感し、建物等の維持管理及びその周知に全力で取り組んでまいりました。

2・農水省より農山漁村振興交付金(1,926,000円)を受け、農福連携による障害者就労支援コーディネーターの育成事業を実施(別途報告書添付)

3・また昨今の福祉関係機関共通の課題である人材の確保・育成に関し、様々な施設の若手職員さん方に当事務所にお集まりをいただき交流会等を実施し、微力ではありますが貢献できたと考えます。

2：事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額
精神障害者を対象とする各種福祉施設の運営	当該年度は実施なし					
作業訓練・就労訓練を兼ねた就労支援活動の実施	作業訓練・体験の場の提供	6月	大津市	3名	延べ20名	512,149
		12月	大津市	1名	延べ4名	35,500
精神障害者の就労支援に関する調査・研究・啓発活動他	下記 各種イベントの開催 と同じ	12月～ 3月	大津市・栗東市 他	3名	約80名	2,246,672 (再掲)

精神保健福祉に関する啓発活動	啓発活動への協賛		草津市	1名		20,000
			大津市	1名		20,000
各種イベントの開催	農と福祉の連携による農山漁村振興事業の実施（コーディネーター育成のアドバイス及び研修の実施） （詳細資料を添付）	12月～3月	大津市・栗東市他	3名	約80名	2,246,672
その他、法人の目的達成のために必要な事業	障害者施設の運営支援 障害者施設若手職員の育成（交流会開催）	通年	大津市	1名	延べ6か所	—
			法人事務所			9回 48名

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)
不動産の賃貸 (貸室・駐車場等)	当該年度は実施なし				

3：法人の運営状況

(1) 正味財産額の状況

資産・負債・正味財産額の推移

(千円)

項目	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	対前年
総資産額	100,169	110,199	66,122	48,648	41,144	84.6%
総負債額	14,901	16,944	14,501	20,090	20,049	99.8%
正味財産額	85,267	93,255	51,261	28,557	21,095	73.9%

・令和2年3月31日現在の正味財産額 21,095千円

(2) 理事会開催状況

現在の役員数 理事3名 監事1名 (令和2年3月31日現在)

現在の役員任期 令和3年3月31日まで

① 第42回理事会 令和元年5月16日

- ・平成30年度事業報告を承認
- ・平成30年度収支決算報告を承認
- ・平成30年度事業並びに決算監査を承認
- ・定款の変更（公告の方法）を承認

- ・社員総会開催を承認
 - ・その他の事項を報告
- ② 第43回理事会 令和2年3月16日
- ・令和2年度事業計画案・予算案を承認
 - ・令和元年度収支見込みを報告
 - ・その他の事項を報告

(3) 社員総会開催状況

現在の社員総数 10名（令和2年3月31日現在）

- ① 第13回社員総会 令和元年5月24日
- ・平成30年度事業報告を承認
 - ・平成30年度収支決算報告を承認
 - ・平成30年度事業並びに決算監査を承認
 - ・平成31年度事業計画案・予算案を承認
 - ・定款の変更（公告の方法）を承認
 - ・社員の入会・退会に関する報告を承認

(4) 指導監査及び監査等の実施状況

- ・県・市等の指導監査 実施なし
- ・監事監査 令和2年5月13日実施

4：おわりに

次年度においても、新たに設けた事務所を起点とし、他の障害福祉施設の運営支援及びその職員交流等を積極的に行い、関係機関と連携して福祉人材育成に取り組み、障害者福祉の向上に寄与したいと考えます。また次年度においても農水省の交付金を得て、農福連携推進事業を引き続き行っていく予定です。

以上

平成31年度 農福連携による農山漁村振興事業報告

1 事業名 令和元年度農山漁村振興交付金農福連携人材育成支援事業

2 事業の目的

課題を調査整理し作業体験等を通じて福祉施設の就労支援員等を就労支援コーディネーターの人材として育成する。

3 取り組みの概要

本事業では、資金的余裕がなく現状維持が難しい小規模兼業農や規模拡大や経営転換を考える農家などに対して、施設外就労についての理解を促し、また、農業の技術や技能面でハードルを感じている福祉施設側には、農業の技術技能の実習や施設外就労における農家との実際のコミュニケーションの取り方などを学ぶ機会を設け、福祉施設の就労支援員等を就労支援コーディネーターの人材として育成していく。

4 事業の内容及び実績

(1) 方策の検討および関係各所への調整等

・企画の検討、関係各所への依頼、スケジュール調整の実施

- ヒアリング調査先の選定 12月1日～11日
- 依頼およびスケジュール調整 12月12日～12月23日

・課題の抽出のため関係施設へのヒアリング実施

- ヒアリングの実施(草津、栗東、守山、大津方面) 12月24日
- ヒアリングの実施(野洲、東近江、甲賀方面) 12月25日
- ヒアリング調査結果の分析 12月26日～1月8日

・他地域における施設外就労コーディネーターから育成のアドバイス

- 鳥取県障害者就労支援センター赤井事務局長からアドバイス 2月17日

(2) 実習研修の実施

・課題の整理、就労支援コーディネーター育成の方針決定

- アドバイス内容の検証および実証のための技術研修等の企画立案
1月11日～1月29日
- 施設外就労および農業基礎技術勉強会の講師選定、スケジュール調整等
2月1日～2月23日

・関係各所へ実地実習研修開催の案内

- 滋賀県農政課および滋賀県社会就労事業振興センターへ開催案内協力依頼
2月14日～

・実地において作業体験会(座学および実地)の開催

- 施設外就労および農業基礎技術についての学習資料の配布 3月5日
- おもや農業班による勉強会の実施 3月27日

(3) 実施内容の検証

・他地域における施設外就労コーディネーターを交えた実施内容の振り返り総括の実施

- 鳥取県障害者就労支援センター赤井事務局長からアドバイス 3月5日
- 日本セルフセンターからアドバイス 3月25日

5 本事業による効果

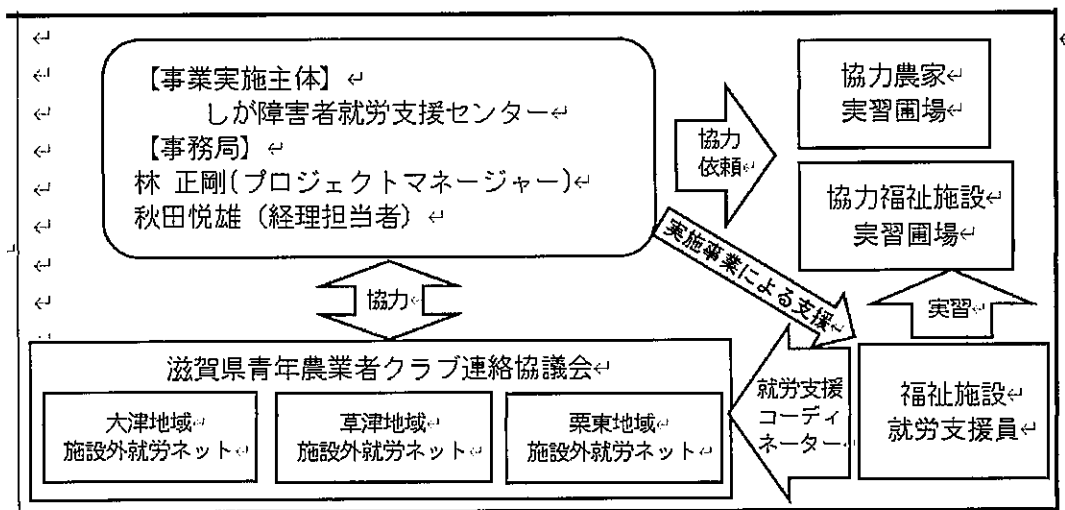
本事業による農福連携の展開によって、将来にわたり、現状維持や規模拡大・経営転換を考える農家の期待に応え、農業分野で担い手として活躍できる障害者の創出を目的に取り組み、地域の農福連携のマッチングが円滑に実施される仕組みを作ることが期待できると考える。

6 将来ビジョン

就労支援コーディネーターの活動により、農家と福祉施設とコミュニケーションが取れた施設外就労のマッチングがすすめられ、農家の経営安定化の一方、障害者に対して農業以外の仕事に加え、農業による就労の機会が提供できるようになり、就労支援の新しい可能性をさらに広げて行ける。

また、実施地域のような都市地域での施設外就労事例が全国の同様な地域でのマッチングにつながり、都市農地の維持保全が図られると考える。

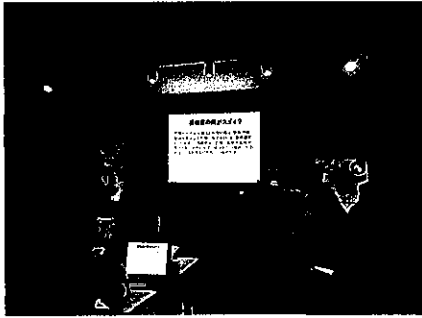

7 その他(実施取り組み体制)



【基礎勉強会・作業体験会企画】

企画名	技能技術研修（基礎勉強会）
参加対象	県内の農福連携実施施設及び農業に関心のある福祉施設ほか
目的	別添企画書を参照
期待する効果	座学による勉強会において、福祉施設の職員がこれまでとこれからの国による農福連携の施策を知り、農業による施設外就労の実践効果を知ること で、まずは農業に対する固定観念や先入観を無くし、農業に関心を持つこと。
スケジュールおよび必要経費	別添企画書、チラシを参照 同上

【基礎勉強会・作業体験会の実施（報告）】

研修会タイトル	施設外就労マッチングコーディネーター勉強会
日程	令和2年3月5日（木）13:00～16:40 →新型コロナ感染拡大防止のため集会開催は中止し資料配布で対応 →第二部のみ3月27日（金）15:00～18:00で開催 令和2年3月6日10:00～圃場での実地研修 →27日配布の資料マニュアルの配布で対応
参加申し込み者	県内の農福連携実施施設及び農業に関心のある福祉施設ほか30名
報告	<p>新型コロナウイルス感染予防の処置について検討したが、感染拡大防止の観点から、会場集合形式による勉強会の実施について見送った。</p> <p>参加申し込みをされていた30名に対しては、当日の資料をデータまたは紙媒体で送付したうえ、個別学習による形式に変更し、資料の内容について質問を取るようになったところ、質問については無かった。</p> <p>【おもや圃場での体験・実践会について】</p> <p>6日に予定していた圃場における体験・実践会の開催について同様に見送り、栽培技術の基礎学習となる実践資料にて学習内容をまとめた。</p> <p>【第二部勉強会の実施について】</p> <p>●日時：3月27日（金）15:00～18:00</p> <p>●参加者：18人</p> <p>はじめて農業に触れる施設職員向け勉強会として3月5日勉強会の第二部として開催を予定していた企画を日程と場所を変更して開催した。コロナ感染拡大防止の観点から参加募集を取らず、外部からの参加者は3名、ほかは本事業で連携するおもやの職員が中心となった。勉強会の内容はビデオ録画し、活用について今後検討する。</p>
	 

平成31年度 活動計算書

平成31年4月1日～令和2年3月31日

特定非営利活動法人しが障害者就労支援センター

<福祉事業活動収支の部>

勘定科目		予算額	実績額	予算との差額	対予算	備考	
福祉活動収入の部	収入業						
	補助金収入	30,000	1,926,000	1,896,000	6,420.0		
	合計	30,000	1,926,000	1,896,000	6,420.0		
	その他						
	事務受託収入	50,000	0	-50,000	0.0		
	会費収入	10,000	10,000	0	100.0	社員会費	
	受取利息	1,000	354	-646	35.4		
	雑収入	9,000	0	-9,000	0.0		
	合計	70,000	10,354	-59,646	14.8		
経常収益計		100,000	1,936,354	1,836,354	#####		
福祉活動支出の部	人件費	給料手当	3,200,000	3,147,720	-52,280	98.4	
		法定福利費	400,000	301,886	-98,114	75.5	
		福利厚生費	100,000	172,690	72,690	172.7	
		退職給付引当金繰入	1,000,000	0	-1,000,000	0.0	
		合計	4,700,000	3,622,296	-1,077,704	77.1	
	管理費	研修会開催費	400,000	0	-400,000	0.0	
		事務委託費	0	0	0	—	
		報償費	1,000,000	992,160	-7,840	99.2	
		職員研修費	300,000	295,153	-4,847	98.4	
		諸会費	40,000	0	-40,000	0.0	
		通信費	250,000	176,453	-73,547	70.6	
		旅費	300,000	168,640	-131,360	56.2	
		車両維持費	500,000	512,410	12,410	102.5	
		消耗品費	200,000	102,539	-97,461	51.3	
		役務費	10,000	91,265	81,265	912.7	注・印刷製本費を役務費へ変更
	水道光熱費	200,000	137,818	-62,182	68.9		
	雑費	500,000	465,765	-34,235	93.2		
	合計	3,700,000	2,942,203	-757,797	79.5		
事業費	固定資産物品費	1,000,000	0	-1,000,000	0.0		
	備品費	300,000	0	-300,000	0.0		
	修繕費	500,000	631,701	131,701	126.3	事務所整備等	
	地代家賃	300,000	240,000	-60,000	80.0	事務所家賃・地代	
	公益活動費	600,000	1,962,620	1,362,620	327.1	関係団体への寄付・農山漁村振興事業費	
	合計	2,700,000	2,834,321	134,321	105.0		
経常支出計		11,100,000	9,398,820	-1,701,180	84.7		
当期正味財産増減額		-11,000,000	-7,462,466	3,537,534	67.8		
前期繰越正味財産額			28,557,798				
次期繰越正味財産額			21,095,332				

損益計算書

自 平成31年4月1日

至 令和2年3月31日

特定非営利活動法人しが障害者就労支援センター

(単位: 円)

科 目	金 額	
【売上高】		
補 助 金 収 入	1,926,000	
売 上 高 合 計		1,926,000
売 上 総 利 益 金 額		1,926,000
【販売費および一般管理費】		
販売費および一般管理費合計		6,564,499
営 業 損 失 金 額		4,638,499
【営業外収益】		
会 費 収 入	10,000	
受 取 利 息	354	
営 業 外 収 益 合 計		10,354
【営業外費用】		
公 益 活 動 費	1,962,620	
修 繕 費	631,701	
地 代 家 賃	240,000	
営 業 外 費 用 合 計		2,834,321
経 常 損 失 金 額		7,462,466
当 基 準 損 失 金 額		7,462,466

販売費及び一般管理費内訳書

自 平成31年 4月 1日
至 平成32年 3月31日

特定非営利活動法人しが障害者就労支援センター

(単位： 円)

科 目				金 額	
給	料	手	当	3,147,720	
法	定	福	利	301,886	
福	利	厚	生	172,690	
報		償	費	992,160	
役		務	費	91,265	
職	員	研	修	295,153	
通		信	費	176,453	
旅	費	交	通	168,640	
車	両	維	持	512,410	
消	耗	品	費	102,539	
水	道	光	熱	137,818	
雑			費	465,765	
販売費及び一般管理費合計					6,564,499

貸借対照表

令和2年3月31日現在

特定非営利活動法人しが障害者就労支援センター

(単位: 円)

資産の部		負債の部	
科目	合計	科目	合計
【流動資産】	41,144,353	【流動負債】	49,021
現金及び預金	35,390,777	預り金	49,021
前払費用	180,000		
短期貸付金	3,647,576		
未収入金	1,926,000	【固定負債】	20,000,000
		退職給付引当金	20,000,000
		負債の部合計	20,049,021
		純資産の部	
		【正味財産】	21,095,332
		正味財産	21,095,332
		純資産の部合計	21,095,332
資産の部合計	41,144,353	負債及び純資産合計	41,144,353

財 産 目 録

令和2年3月31日現在

特定非営利活動法人
しが障害者就労支援センター

科 目	金 額	詳 細
資産の部		
流 動 資 産		
現金及び預金	35,390,777	現金・預金(滋賀銀行本店他)
前払費用	180,000	地代9か月分
未収入金	1,926,000	農林水産省補助金
短期貸付金	3,647,576	特定非営利活動法人HUB's貸付け
小 計	41,144,353	
資 産 合 計	41,144,353	
負債の部		
流 動 負 債		
預り金	49,021	源泉所得税
小 計	49,021	
固 定 負 債		
退職給付引当金	20,000,000	職員退職給与引当金
小 計	20,000,000	
負 債 合 計	20,049,021	
正味財産額	21,095,332	